



パターン照明による繊維製品の AI 疵検知システム

AI 学習用の画像を自動取得し、疵を検知するシステムを開発

技術分野分類	1204：知能情報学
技術キーワード	自動検査、AI、パターン照明
産業分類	E-11：繊維工業

内 容	概要	<p>ディスプレイがコントロール可能な照明として利用できることに着目しました。</p> <p>様々な照明パターンを切り替えながら自動で撮像し、疵の位置と種類を自動で検知するシステムを開発しました。</p>	
	従来技術・競合技術との比較 (優位性)	<p>織物の疵は、照明の条件により見えやすさが変わります。</p> <p>照明条件が異なることで、疵を検知できるか否か、そして検知できた場合も信頼度が変動することを確認しました。</p> <p>本装置を用いることで、織物の疵の検知には照明条件が重要であることがわかります。</p>	
	本技術の有用性	<p>既存の物体検出アルゴリズムを使用しますので、比較的低コストで実験できるシステムです</p>	
関連情報 (図・表・写真等)	<p>図1</p>		
適用可能製品	繊維製品		
技術 シース 保有者	氏名 所属・役職	棚橋 伸仁 あいち産業科学技術総合センター 尾張繊維技術センター 機能加工室 主任研究員	
技術 シース 照会先	窓口 TEL/FAX e-mail	あいち産業科学技術センター 尾張繊維技術センター 0586-45-7871 / 0586-45-0509 owari@aichi inst.jp	

■知的財産

■試作品状況 無 提示可 提供可

作成日 2025 年 10 月 31 日